

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成23年8月11日(2011.8.11)

【公開番号】特開2010-199687(P2010-199687A)

【公開日】平成22年9月9日(2010.9.9)

【年通号数】公開・登録公報2010-036

【出願番号】特願2009-39151(P2009-39151)

【国際特許分類】

H 0 4 N 1/387 (2006.01)

G 0 6 T 11/60 (2006.01)

B 4 1 J 21/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 1/387

G 0 6 T 11/60 1 0 0 D

B 4 1 J 21/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月22日(2011.6.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数の原稿の画像を1枚の記録用紙に割り付けて印刷させる画像処理装置において、
 複数の原稿の画像情報並びに前記原稿の大きさおよび予め設定された記録用紙の大きさ並びに該記録用紙に原稿を割り付ける割付条件を記憶する記憶部と、
 複数の原稿の画像情報を入力し、該画像情報を前記記憶部に記憶させる入力部と、
 前記記憶部に記憶された画像情報からそれぞれの原稿の大きさを検出し、検出したそれぞれの原稿の大きさを前記記憶部に記憶させる原稿サイズ検出部と、
 前記記憶部に記憶されたそれぞれの原稿の大きさと、前記記憶部に記憶された記録用紙の大きさを前記記憶部に記憶された該記録用紙に原稿を割り付ける割付条件で分割した領域の大きさとを比較し、分割した該領域の大きさ以下の原稿の画像は、その大きさを変えことなく該記録用紙に割り付けて印刷させる編集部とを設けたことを特徴とする画像処理装置。

【請求項2】

請求項1の画像処理装置において、
 前記記憶部に、記録用紙に割り付ける原稿の回転方向を予め記憶させ、
 前記編集部が、前記分割した領域の大きさ以下の原稿を前記回転方向に基づいて回転させ、該記録用紙に割り付けて印刷させることを特徴とする画像処理装置。

【請求項3】

請求項1または請求項2の画像処理装置において、
 前記入力部で入力した画像情報は、異なる大きさの原稿の画像情報を含むことを特徴とする画像処理装置。

【請求項4】

請求項1、請求項2または請求項3の画像処理装置において、
 前記入力部は、読取った原稿の画像情報を生成する原稿読取部としたことを特徴とする画像処理装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

そのため、本発明による画像処理装置は、複数の原稿の画像を1枚の記録用紙に割り付けて印刷させる画像処理装置において、複数の原稿の画像情報並びに前記原稿の大きさおよび予め設定された記録用紙の大きさ並びに該記録用紙に原稿を割り付ける割付条件を記憶する記憶部と、複数の原稿の画像情報を入力し、該画像情報を前記記憶部に記憶させる入力部と、前記記憶部に記憶された画像情報からそれぞれの原稿の大きさを検出し、検出したそれぞれの原稿の大きさを前記記憶部に記憶させる原稿サイズ検出部と、前記記憶部に記憶されたそれぞれの原稿の大きさと、前記記憶部に記憶された記録用紙の大きさを前記記憶部に記憶された該記録用紙に原稿を割り付ける割付条件で分割した領域の大きさとを比較し、分割した該領域の大きさ以下の原稿の画像は、その大きさを変えずに該記録用紙に割り付けて印刷させる編集部とを設けたことを特徴とする。